

とっとりふるさと探検 たんけん

毎月19日は
食育の日



れいわ ねん がつ にちごう
令和4年10月19日号

とっとりし がっこうきゅうしょく センターでは、毎月19日の食育の日に「とっとりふるさと探検」として、地元の食材を活用した献立を提供しています。10月は、鳥取砂丘が広がる福部町の「梨」を紹介します。



なし梨



TORI きゅうちゃん

はるの作業の様子



↑ 梨の摘果
← 梨の袋かけ

福部町にある山湯山の果樹園には、「二十世紀」「新甘泉」「新興」「王秋」「甘太」の梨の木が約200本植えられています。1年間で60トンほどの梨が生産されます。

あきの収穫の様子



せいさんしゃ やまね
生産者の山根さん

袋をかけたまま、傷付けないうちから収穫します。



なっしちゃん

梨特有のシャキシャキとした食感は、細胞壁が厚くなり、硬くなった「石細胞」によるものです。また、水分を多く含むので水分補給にもぴったりです。



おいしい梨を作る秘訣は、肥料を与え過ぎず、梨の木本来の力で育て、愛情をたっぷり与えることです。大切に育てるとおいしい梨ができます。味わって食べてください。

制作 鳥取市教育委員会 (栄養教諭・学校栄養職員部会)